

## デコンタミネーション証明書および修理メンテナンス依頼書 記入例と価格表

### デコンタミネーション証明書および修理メンテナンス依頼書ご記入時の注意

- > 本サービスの受付には、お客様のご所属名・ご部署名・ご担当者名・ご住所・お電話番号・メールアドレスが必要です。必ず正式名称でご記入ください。
- > 各項目のご記入後、1~2ページ目を A4 用紙で印刷し、お客様のご署名後に依頼品に添えてお送り下さい。依頼品は必ずビニール袋等で密閉した状態でお送りください。その際、本用紙は依頼品と同じ袋には入れないようにご注意ください。本依頼書及び依頼品の到着を以て受付日とさせていただきます。
- > JCSS 校正の対象ピペットは、マニュアルおよび電動のシングル・マルチチャンネルピペット（8ch, 12ch のみ）となります。公称容量 10 $\mu$ 以下のマルチチャンネルピペットおよび連続分注器は JCSS 校正対象外となりますのでご注意ください。
- > 秤量データを取ることが不可能な場合（チップが取付できない、リークが激しい、容量設定が不可能等）は、キャンセル扱いとして返却させていただきます。予めご了承ください。
- > 他社ピペットは、Gilson, ThermoFisher Scientific (Finn Pipette), Sartorius (BioHit), Mettler toledo (RAININ), ニチリョー が対象となります。詳しくは、代理店もしくは弊社までお問い合わせください。



他社ピペット 検定・JCSS校正ご利用料金表

	ピペットの種類	検定のみ	JCSS校正のみ
ピペットの種類	容量固定ピペット (シングル)	5,800円	15,500円
	容量可変ピペット (シングル)		
品番	出荷前検定/受付時検定/検定のみ	0082000140	0082000304
	修理サービス	-	-
	修理後の検定	-	-
ピペットの種類	マルチチャンネルピペット 電動ピペット	22,300円	45,200円
	マルチチャンネルピペット 電動ピペット		
品番	出荷前検定/受付時検定/検定のみ (4, 6, 8, 12ch - 全ch測定)	0082000161	0082000300
	修理サービス	-	-
	修理後の検定 (4, 6, 8, 12ch - 全ch測定)	-	-
ピペットの種類	マルチチャンネルピペット 電動ピペット	44,500円	
	マルチチャンネルピペット 電動ピペット		
品番	出荷前検定/受付時検定/検定のみ (16, 24ch - 全ch測定)	0082000181	
	修理サービス	-	
	修理後の検定 (16, 24ch - 全ch測定)	-	

本証明書の記入につきましては、次ページの「デコンタミネーション証明書および修理メンテナンス依頼書の記入例」をご参照ください。

デコンタミネーション証明書および修理メンテナンス依頼書 記入例と価格表

「デコンタミネーション証明書および修理メンテナンス依頼書の記入例」

### デコンタミネーション証明書および修理メンテナンス依頼書

**【重要事項】** このデコンタミネーション証明書は、お客様からお預かりする機器の汚染が確実に除去されていることを宣言していただくための証明書です。弊社では、作業者の安全確保および国際的な法律遵守の観点から、デコンタミネーション証明へのご署名をお願いしております。このデコンタミネーション証明書が無い場合は修理メンテナンス等のサービスをお受けすることができませんので、漏れなくご記入の上、お送りいただく製品に添付していただきますようお願い申し上げます。

**お客様情報** (ご入力いただいた情報は、弊社が発行する全ての書類に反映されますので、必ず正式名称でご記入ください。)

ご所属・ご部署名: <input type="checkbox"/> 製薬株式会社 <input type="checkbox"/> 研究所 <input type="checkbox"/> 品質管理課 <input type="checkbox"/> グループ	
ご担当者名: 千代田 太郎	Email: info@eppendorf.jp
郵便番号: 101 - 0031	所在地: 東京都千代田区東神田2-4-5
所在地(続き): 東神田堀商ビル 2階	
電話番号: 03-5825-2361	

※デコンタミネーション証明書(CDP)第13条および第14条に基づく個人情報の取り扱いに関する詳細はこちらをご覧ください: <http://www.eppendorf.com/privacy>

**送付品情報**

品名、型式、チャンネル数、容量	シリアルNo. (もしくはロットNo.)	コメント
1 リファレンス2 V, 100-1000µl	A12345Z	プッシュボタンが固い
2 リサーチプラスV, 20-200µl	R67890E	容量がばらつく
3 リサーチプラスM, 8ch, 10-100µl	K54321G	
4 Xplorer plus, 12ch, 50-1200µl	F09876J	画面が暗い
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		

**バイオセーフティレベル**

上記機器をご使用になられている施設のバイオセーフティレベルに☑を入れてください:  1  2  3

※ バイオセーフティレベル4の環境で使用されている製品は、サービスをお受けすることができません。予めご了承ください。

**以下の項目について宣言します:**

上記の製品は、危険な物質や人の病原体への接触はありません。  
 上記の製品は、危険な物質との接触があります。  
 上記の製品は、SARS-CoV-2 など、人の病原体との接触があります。

**汚染物質の性質とデコンタミネーションに用いた方法:**  
 (例)エタノールをピペット全体に噴霧後、キムワイブを用いて全体をふき取り。  
 (例)マニュアルピペットはオートクレーブ済み。

送付物が事前に慎重に洗浄され、実績のある効果的な殺菌剤で汚染除去されていることを宣言します。全ての送付物(製品および添付品)には、有害な化学物質、感染性物質、健康被害の恐れのあるタンパク質、DNA、細菌などの汚染はありません。全ての送付物は取り扱いや発送が安全に行えます。

お客様自筆署名                      ご所属名                      署名日

千代田太郎	〇〇製薬株式会社	2020.7.7
-------	----------	----------

CS-K-101-T02-01-LH1 / 2020-06
Language version JP
Page 1 / 2



> 必ず全ての項目を漏れなく記入してください。  
 > ご所属名等は正式名称での記載をお願いいたします。

> ピペットの名称や型式がわからない場合は、チャンネル数や容量だけでも構いません。  
 > シリアル番号はお間違えないようにご記入ください。  
 動作不良や異音など、気になることなどございましたら、コメント欄にご記入ください。  
 > このリストに入りきらない場合は、別の新しい用紙に記入してください。

> ご使用されている施設のバイオセーフティレベルに☑を入れてください。  
 > 危険物質や病原体等の使用の有無、および汚染の除去方法を記入してください。汚染除去方法につきましては、弊社Webページに記載の「汚染除去の方法について」をご参照ください。

> 送付物が確実に汚染除去されていることをご確認の上、☑をお願いいたします。  
 > 必ず、ご担当者様自筆署名、ご所属名、署名日をご記入ください。

デコンタミネーション証明書および修理メンテナンス依頼書 記入例と価格表

### デコンタミネーション証明書および修理メンテナンス依頼書

修理メンテナンスサービスを実施するためには、全ての項目が漏れなく記入され、お客様が署名したデコンタミネーション証明書の添付が必要です。12本を超えるピペットを送付する場合は追加のフォームをご用意ください。（除染方法の詳細についてはこちらをご参照ください。）

ピペットは ISO 8555 に基づく試験方法を用いて測定した結果に対して、弊社が独自に設ける評価基準を用いて合否判定を行います。JIS 等の他の評価基準による合否判定が必要な場合は、以下にご記入ください。（JCSS 校正は除きます。）

ご希望のサービスプランに☑を入れてください。（ピペットによってプランが異なる場合は、1ページ目のコメント欄にご記入ください。）

**修理のみ**  
修理及び容量調整を行います。

**検定のみ**  
受付時の状態で容量検定を行い、秤量データ・検査成績書作成を発行します。修理及び容量調整は行いません。

**通常検定**  
各部点検整備・修理後に、容量検定を行い、秤量データ・検査成績書を作成します。

**受付時検定付き検定**  
受付時の状態で容量検定及び校正の結果を一旦お知らせし、ご回答をいただいた後から次のサービスを開始します。

**JCSS 校正のみ**  
受付時の状態で校正を行い、JCSS 校正証明書を発行します。修理及び容量調整は行いません。

**通常 JCSS 校正**  
各部点検整備・修理後に校正を行い、JCSS 校正証明書を発行します。

**受付時校正付き JCSS 校正**  
受付時の状態で容量検定及び校正の結果を一旦お知らせし、ご回答をいただいた後から次のサービスを開始します。

以下のオプションが必要な場合は、☑を入れてください。

**トレーサビリティ証明書の発行（¥ 2,000 / 本）** Order no. 0082310015  
容量検定及び校正に用いた標準器の校正証明書を添付してお戻しします。（JCSS 校正には体系図のみが添付されています。）

**受付時検定の結果お知らせサービス（¥ 2,100 / 本）** Order no. 0082310018  
受付時の容量検定及び校正の結果を一旦お知らせし、ご回答をいただいた後から次のサービスを開始します。

**ピペット定期検査事前計画書（¥ 3,800 / 本）** Order no. 0082310016  
各種定期検査プランの事前計画書を作成いたします。ピペット1本につき ¥ 3,800 を申し受けます。

**JCSS 校正ピペット合否判定書（¥ 3,900 / データ）** Order no. 0082310088  
(必要項目を選択してください) →  受付時校正,  検定後  
JCSS 校正証明書と共に、ピペットの検査成績書および弊社基準による合否判定書を添付いたします。JCSS 校正を実施したピペットのみ選択可能です。1データにつき ¥ 3,900 を申し受けます。

**特別書類作成を希望（¥ 1,000 / 本）** Order no. 0082310121  
お客様独自のフォーマットへの記入や、別途特別書類の作成等が必要な場合は、以下にその旨をご記入ください。

サービス担当者の資格証明書の添付、弊社独自の機器管理フォーマットへの検定結果の記入。など

**代理店様記入欄:**

お取引代理店名・支店/営業所名 エッペン化学株式会社 東神田営業所 , ご担当者名 山本 浩

電話番号 03-6657-5041 , Fax 番号 03-6657-5046 , E-mail yamamoto@eppendorf.co.jp

修理完了品のお戻し先:  同上  上記以外 エッペン化学株式会社 平井配送センター

ご記入いただいた情報は厳格に管理・保護いたします。Eppendorf および Eppendorf 以外の第三者に提供することはありません。Eppendorf の社名やロゴは Eppendorf 社の登録商標です。Eppendorf の社名やロゴを無断で複製、転載、改変、または他の目的で使用することを禁じます。DM、メール、リストから外れることを希望される場合は、その旨のご連絡をいただければリストから削除させていただきます。

CS-K-101-T02-01-LH1 / 2020-06 Language version JP Page 2 / 2

> JIS 規格に準じた合否判定等、検定データの基準値の変更や検定内容に関するご要望等ございましたら、こちらにご記入ください。

> ご希望のサービスプランを一つ選択してください。  
> 複数本で異なるサービスをご希望の場合は、別のサービス依頼書をご準備いただくか、1枚目のコメント欄に、ご希望サービス内容が明確にわかるように記載してください。

> その他、オプションが必要な場合は、該当する項目を選択してください。  
> 結果お知らせサービスは、直接ユーザー様にお送りせず、一旦代理店様へ結果を送信させていただきます。  
> 弊社がこれらサービスにてご提供する書類以外は、全て特別書類の対象となります。ご希望の書類がございましたら、どのような書類が必要かを、白枠の中にご記入ください。

> こちらはお客様が上記をご記入後、代理店様にご記入いただきます。  
> 弊社直接代理店様のみご記入ください。また、完了品の送り先なども弊社直接代理店様のみご指定可能ですので、お間違いの無きようお願いいたします。

デコンタミネーション証明書および修理メンテナンス依頼書 記入例と価格表

**精度検査および JCSS 校正の内容について**

弊社にて実施するピペット精度検査および JCSS 校正は、ISO8655-6 に基づく衡量法を用いて実施いたします。  
精度検査・JCSS 校正では、以下のポイントにつき各 10 回の測定を行い、評価を行います

**容量検定（各社独自基準に基づく適合性判定を行います）**

<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 容量固定ピペット（シングルチャンネル）：計 10 測定</li> </ul>
公称容量（1 ポイント）
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 容量可変ピペット・電動ピペット（シングルチャンネル）：計 30 測定</li> </ul>
公称容量の 10%もしくは最小設定可能容量のうち大きいほう
公称容量の 50%
公称容量の 100%
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 容量可変マルチチャンネルピペット・電動マルチチャンネルピペット, ~12ch （全チャンネル同時測定）：最大 360 測定</li> </ul>
公称容量の 10%もしくは最小設定可能容量のうち大きいほう
公称容量の 50%
公称容量の 100%
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 容量可変マルチチャンネルピペット・電動マルチチャンネルピペット, 12ch 以上 24ch まで （全チャンネル同時測定×2 回）：最大 720 測定</li> </ul>
公称容量の 10%もしくは最小設定可能容量のうち大きいほう
公称容量の 50%
公称容量の 100%

**JCSS 校正（弊社校正マニュアル EQM-M7000 に準拠した校正）**

<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 容量固定ピペット（シングルチャンネル）：計 10 測定</li> </ul>
公称容量（1 ポイント）
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 容量可変ピペット（シングルチャンネル）：計 30 測定</li> </ul>
公称容量の 10%もしくは最小設定可能容量のうち大きいほう
公称容量の 50%
公称容量の 100%
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 容量可変マルチチャンネルピペット・電動マルチチャンネルピペット, ~12ch （全チャンネル同時測定）：最大 360 測定</li> </ul>
公称容量の 10%もしくは最小設定可能容量のうち大きいほう
公称容量の 50%
公称容量の 100%

※ JCSS 校正証明書には、弊社独自基準に基づく適合性判定は含まれません。

“容量検定”の計算方法による適合性判定は別途添付されますが、JCSS 校正結果とは無関係です。予めご了承ください。